

# 苫小牧市消費者センター

## のことは知っていますか？

消費者トラブルの解決のためには、できるだけ早く消費者センターへの相談が大切です。消費者センターがどのようなところかをご紹介します。

### ◇どの様な内容を相談できますか？

「商品やサービスの契約で事業者とトラブルになった」「製品を使ってけがをした」など、消費生活に関する消費者と事業者間のトラブルについて相談できます。相談員が事業者との自主交渉の方法や具体的な解決策などについて助言します。ケースによっては交渉の手伝いをすることもあります。また、借金整理・過払金請求など借金に関するお悩みの相談もお受けしています。

### ◇事前に準備しておくといものはありますか？

契約書等の関係書類やトラブルに至った状況についてのメモ、トラブルが起きた物の写真などを用意しておくといでしょう。

### ◇料金はかかりますか？また、秘密は守られますか？

相談は無料ですが、電話相談の場合通話料金がかかります。相談員には守秘義務がありますので安心してご相談ください。



### ◇どこに電話をすればいいですか？

【消費生活上の相談】 33-6510

【相談時間】 月～金 8:45～17:00

(第2・第4金曜は20:00まで)

【住所】 苫小牧市若草町3丁目3番8号 市民活動センター3階

## 消費生活出前講座・出前寸劇

苫小牧市消費者センターでは、消費者トラブルに遭わないための講座を相談員が出向き、「寸劇」などを取り入れてお話をしています。学校、各種団体、グループなどで申し込みください。時間は1時間～1時間30分程度で、**無料**です。ご希望の方は、上記までお電話ください。



# くらしのニュース9月号

2022年(令和4年) NO. 495 令和4年8月23日発行  
発行/苫小牧市市民生活部市民生活課 ☎32-6306(直通)

## ホッキ貝漁、およそ1か月ぶりに再開！！

### 胆振地方でホッキ貝の出荷規制は33年ぶり

7月4日、北海道が胆振地方の海で採れたホッキ貝を検査したところ、国の基準を2倍以上上回る“まひ性貝毒”の数値が検出されたため、7日から、いぶり中央、苫小牧、鶴川の3つの漁協がホッキ貝の出荷を自主規制していました。

その後、北海道が8月1日に行った検査で3週連続で毒性値が基準値を下回り、安全性が確認されたことから、苫小牧漁協は3日、およそ1か月ぶりにホッキ漁を再開しました。

苫小牧市民にとって馴染み深い食材が、食卓に戻ってきました。うれしいニュースです。

## 苫小牧の名産品《ホッキ貝(北寄貝)》



苫小牧市のホッキ貝は、年間の水揚げ量が21年連続で全国の自治体の中で最も多くなるなど地域を代表する名産品です。

正式名称は、ウバガイ(姥貝)と言い、栄養面では多くの貝類と同様にリン・カリウム・亜鉛などの必須ミネラルと、旨味成分であるアミノ酸のアラニンやグリシンが多く含まれています。特にビタミンB12、タウリンが多く含まれていることが特徴です。

効能面では、コレステロール減少、疲労回復、動脈硬化や肝機能の改善、高血圧予防、美肌効果、免疫力アップなど、様々な効果があると言われています。地産地消しながら健康になりましょう！